

観光立国実現は地方から推進を

旅館経営と観光地の“いま”と“これから”

旅館経営と観光地の現状

観光は21世紀の基幹産業と言われる中、景気の低迷や消費者の志向の変化で多くの旅館・ホテルが苦境に立たされている。混迷の時代に、旅館・ホテルはどう生き抜いていくべきか。観光地づくりのあるべき姿は、先進的な旅館・ホテル経営に取り組み業界の「トップランナー」5氏にお集まりいただき、語ってもらった。(東京の観光経済新聞社第2会議室で)

宿の魅力で地域を売る 官民一体で街並み整備

「国会 全国の旅館が苦戦している。それぞれの地域と宿の現状を聞かせてほしい。齊藤 確かに全国的に苦戦している。私も旅館に入って37年経つが、今は本当にきつい時代だ。パル崩壊の時もそうだったが、リーマンショック以降もさらに厳しくなっている。お客さまの志向が変化している。団体から個人へ、形態が変わってきている。ただ、旅館の方は今までの営業スタイルを依然、続けている。行政に頼りすぎている。この地域に観光客が来ないのは、観光業が一所懸命やらないから」という発想。温泉を掘ればいいのか、共同浴場を作ればいいのか、そういうハードを行政に要求して、それも結局全国どこにもあるもので、運営もうまくできない。自分たちの旅館の魅力で地域を売る、という発想がない。

「行政の指止めと呼び掛けでも、あまり止まってこない。私たちの子も世代は、親を見ていながら、あまり無茶なことはしない。何億と借りるのを嫌がる。「親父の時

のように、景気のいい時代はもう来ない」と言う。私は「そんなことはない」と言っている。土地や建物を買っているのだが、買ったものをラッシュにしようという発想がない。

「伊豆の旅館を買ったそうだが、経営はどうか。齊藤 そうですね。以前のお客さまが黙っていても付いてくるというのは大間違いで、対価に見合うだけの価値をしっかりと提供しなければ支持していただけない。

「新谷 私のところの高山は、皆さんから恵まれている。前年より若干、入り込みが落ちているから、中部の方はどうしても厳しくなっている。高山は、高山は外国人観光客がよく来るのか」という取材が多い。官民一体で、誘致活動や街並みの整備をしている。外国人観光客対策で、まず行ったのは、ソフトの充実。街の案内標識を多言語併記したり、市の観光のホームページを英語で作った。

「だが、2010年度はその反動もあり入り込みが大分戻ってきた。高山は地理的条件が、もうひとつ取り組んでいるのはMICE。地元では早くからコンベンションビュローを立

「あり、すべて合わせると予約が、それだけで延べ4万3千人が集まった。高山は地理的条件が、ほとんどが地元での宿泊に結び付くという優位性もある。MICEは団体観光客の減少をかな

「を進めて、今では各旅館ホテルでもかなり整備が進み、身障者団体や3世代の旅行の車いすのお客さまが相当増えている。――苦戦していることは、新谷 単価が下がっていること。ネット販売でも予約の間際化が進み、どうしても安い価格になってしまっている。インバウンドもそれほど高価格ではない。需給バランスが悪い環境の中では、どうしても単価が下がってしまっている。

「ただ、高山の場合は、高級旅館や、うちのようないくつかの旅館を兼ね備えた施設、都市型ホテル、ビジネスホテル、民宿など、様々なタイプがある。棲み分けがうまくできており、お客さまを奪い合うことなく、皆が仲よく営業できる素地がある。自分のところの大きさをアピールするところ、十分戦える。新谷 私は金融機関に勤めていた時に、いわゆる不良債権と呼ばれるもの、資産価値の下落とか、過剰投資の怖さという

「ヤレた気分が吹っ切れた感じになった。私は今、55歳。64歳までの9年間は新規投資で新しい返済計画になる。この9年間、まだ体力のあるうち、ラストスパートをかける思いでやる。景気のこと、私が親しくさせていたという日本政策投資銀行の方が「デフレの正体は日本の構造変化、人口の動態変化だ。日本経済が成長という路線を描くことは難しい」と話していた。その中で、うちのようないくつか、極めて厳しいところがある。当社では、宿泊員だけをみると、この9月、10月は、過去3年で最もよかった。デスティネーションキャンペーンがあった2009年よりも2010年の方がいいほどだ。ただ、単価を見ると、350円ほど落ちて

「奇策はないが、いろいろ試している。ひとつは泊食分離。私どもが料亭が結構あり、名物のシャケを出している。有名な中華料理店もある。この業界で習慣がなく、導入はなかなか難しいが、小出しにして試しており、反応も少しずつ出ている。



齊藤氏



伊藤氏



浅野氏

旅行形態が大きく変化する 泊食分離への試行も

「全国的に、スキー客が潤っていったが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減ってしまっている。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がってしまっている。

「蔵王の場合はスキー客が潤っていたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減ってしまっている。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がってしまっている。

「勉強をしないと、ダメになっていく時代だと思う。浅野 きょう、お集まりの4軒の皆さまのところはすべてお邪魔して、勉強させてください。私のところは、この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がってしまっている。

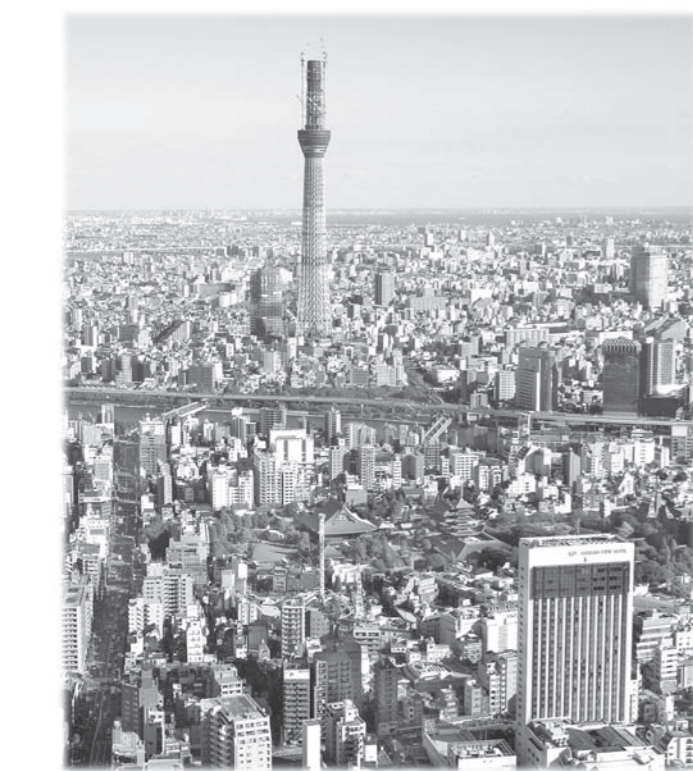
「率)を15%以上残していかねばならない。奇策はないが、いろいろ試している。ひとつは泊食分離。私どもが料亭が結構あり、名物のシャケを出している。有名な中華料理店もある。この業界で習慣がなく、導入はなかなか難しいが、小出しにして試しており、反応も少しずつ出ている。

「全国的に、スキー客が潤っていったが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減ってしまっている。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がってしまっている。

「蔵王の場合はスキー客が潤っていたが、今は大分減って、全盛期の4分の1くらいに減ってしまっている。グリーンシーズンはほぼ横ばいだが、スキーシーズンは大変な状況だ。この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がってしまっている。

「勉強をしないと、ダメになっていく時代だと思う。浅野 きょう、お集まりの4軒の皆さまのところはすべてお邪魔して、勉強させてください。私のところは、この地域も同じだが、この10年で受け入れ施設の売上げの格差が広がってしまっている。

「率)を15%以上残していかねばならない。奇策はないが、いろいろ試している。ひとつは泊食分離。私どもが料亭が結構あり、名物のシャケを出している。有名な中華料理店もある。この業界で習慣がなく、導入はなかなか難しいが、小出しにして試しており、反応も少しずつ出ている。



建設中の東京スカイツリー®と浅草の街並と浅草ビューホテル



浅草ビューホテル

謹賀新年

平成二十三年 元旦

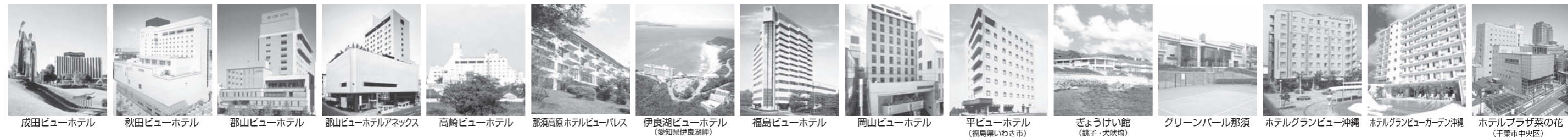
くつろぐ人の、いるところ

一日のスケジュールを終え、ホッと息を抜くひととき。ひとりひとりのくつろぎの時間がはじまります。私たちが、お客様ににおどけたいのは、そんなゆとりのある時間。ビューホテルはいつも、お客様にゆったりとおくつろぎいただくための心くばりを忘れません。

くつろぎは、まごころから。
 ビューホテルズ

ビューホテルズは、ただいま16ホテル。

ビューホテルズは、国際規模のシティホテルからリゾートまで、国内に16のチェーンホテルを繰り広げています。各地の魅力を活かしたホテルで、ごゆっくりおくつろぎください。



成田ビューホテル 秋田ビューホテル 郡山ビューホテル 郡山ビューホテルアネックス 高崎ビューホテル 那須高原ホテルビューリス 伊豆湖ビューホテル (愛知府伊豆郡) 福島ビューホテル 岡山ビューホテル 平ビューホテル (福島県いわき市) きょうけい館 (金子・大炊町) グリーンパール那須 ホテルグランビュー沖縄 ホテルグランビューカーテジ那須 ホテルプラザ菜の花 (千葉県中央区)

観光立国実現は地方から推進を

新春特別 座談会

混迷の時代をいかに生き抜くか



新時代の旅館経営はどうあるべきか―意見を交わす各氏

観光は21世紀の有望産業とされる。これからの観光と旅館経営について、どうあるべきか。

新時代の 旅館経営とは

新 滝 私は15年前から自分の宿の経営改善を行ってきた。ある程度やっていける自信もついていたが、リーマンショックの時には強い危機感を覚えた。財務面もさうだが、自館の商売力について、見つめ直してみよう。やるべきことは結構ある。もう一度生まれ変わるという。

出席者(順不同)

山形県・蔵王温泉 蔵王国際ホテル社長 伊藤八右衛門氏

新潟県・瀬波温泉 夕映えの宿 汐美社社長 浅野 謙一氏

長野県・厚温泉 明神館社長 齊藤 茂行氏

岐阜県・飛騨高山温泉 高山グリーンホテル社長 新谷 尚樹氏

石川県・山代温泉 ゆのくに天祥事務 新滝 英樹氏

司会 本社社長・江口恒明



新谷氏

宿泊客にサプライズを 成功事例を見て考える

新谷 成功事例を見て考える。私が地域の特性を生かして、お客さまの求めているサービスを提供する。施設が認識して

新谷 これから先、どう行動を起こしていくか、多くの人々が悩んでいると思う。

抑えたいと思っている。浅野 ハワイで日本の日本海側に行くと「裏日本」(笑)。でも、結構売れている。阿賀野川や最上川の舟下りも香港で人気だ。我が国の知らないところで、グローバルで日本が受けて

新滝 2〜3年ではあるけど、長期的には思いもなかったが、このままでは進めないと強い危機感を覚えている。思い切って内部運営や営業の「あり方」について見直しを図った。

新滝 2〜3年ではあるけど、長期的には思いもなかったが、このままでは進めないと強い危機感を覚えている。思い切って内部運営や営業の「あり方」について見直しを図った。

新滝 2〜3年ではあるけど、長期的には思いもなかったが、このままでは進めないと強い危機感を覚えている。思い切って内部運営や営業の「あり方」について見直しを図った。

生まれ変わる努力必要 基本を愚直に行うこと これからの展望明るい

浅野 われているが、あまり比率を上げると怖いところもある。戦争、政変、インフルエンザなどの病気が蔓延する。我々の力ではどうにもならない要因がある。うちの場合、2割以内



新滝氏

謹賀新年

本年も変わらぬご支援、ご協力を
心からお願ひ申し上げます。

| | |
|------|--------|
| 名誉会長 | 田川 博己 |
| 会長 | 小田 禎彦 |
| 副会長 | 高橋 威男 |
| 副会長 | 大西 雅之 |
| 副会長 | 久保田 浩基 |
| 副会長 | 福田 朋英 |
| 副会長 | 渡邊 幸一 |
| 副会長 | 中田 力 |
| 副会長 | 西田 友行 |

お客様と旅の拠点をネットワーク
JTB協定旅館ホテル連盟